

# 令和4年度「研修事業案内（抜粋）」サポートシステム入力用

## Ⅲ-2 申し込み手続き ～小・中・義務教育学校～

再任用教諭・臨時的任用教員等、氏名リストに表示されない職員については、サポートシステムの学校ページにログインし、「職員名・学校情報の修正・登録・変更・受講履歴照会」メニューから職員の登録を行った上で申し込み手続きを行ってください。

### ◆第1期申し込み◆ 令和4年4月14日（木）センター締め切り

#### ○申し込みは「教員サポートシステム」

○研修内容、期日等は p. 23～p. 32 参照

○研修番号 24 「小中学校初任者研修拠点校指導教員研修」については、研修の申し込みは不要です。

別途送付する様式で希望を取ります。

研修番号	研修・講座名	指定	自由応募	サポートシステム備考欄への記載	必要書類 ※
1	小学校初任者研修			○	
2	中学校初任者研修			○	
5	新規採用養護教諭研修			○	
6	新規採用栄養教諭研修			○	
9	小学校2年目教員研修			受講対象であるが 受講できない場合 のみ	
10	中学校2年目教員研修				
13	小学校3年目教員研修				
14	中学校3年目教員研修				
18 19 22 23	小学校中堅教諭資質向上研修 中学校中堅教諭資質向上研修 中堅養護教諭資質向上研修 中堅栄養教諭資質向上研修 【前期】、【後期】、【後期・弾力化MS】、 【後期・弾力化M】、【後期・弾力化S】			○	
26	特別支援学級担当教員初心者研修			○	
27	通級指導担当教員初心者研修			○	
30	中学校新任進路指導主事研修				
32	小中学校新任教務主任研修				
37	小中学校新任教頭研修				
38	小中学校新任校長研修				
45	道徳推進講座	○			
46	外国人児童生徒教育講座	○	○	○	
48	教育研究リーダー養成研修	○			様式5

※ 必要書類は、愛知県総合教育センターのウェブページ「研修部」>「申し込む」からダウンロードできます。

必要事項を記入し、所属アドレス（学校代表アドレス）から総合教育センター所属アドレスへメール送信してください。

【申し込み及びサポートシステム入力上の留意事項等】

研修 番号	研修・講座名	留意事項
1	小学校初任者研修	<p>○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に所属学年等を以下のとおり半角数字で入力する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆1年～6年→「1」～「6」のいずれか</li> <li>◆複式学級→「7」, 特別支援→「8」, 専科→「9」, 通級→「10」, その他→「11」</li> </ul> <p>○「宿泊研修の集団体験活動」欄で、宿泊研修で希望する研修を①～④から選択する。</p> <p>① 音楽教室, ② ダンス・ゲーム教室, ③ ファイア教室, ④ 1～3のどれでもよい</p>
2	中学校初任者研修	<p>○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に所属学年等を以下のとおり半角数字で入力する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆1年～3年→「1」～「3」のいずれか</li> <li>◆複式学級→「4」, 特別支援→「5」, 通級→「6」, その他→「7」</li> </ul> <p>○「宿泊研修の集団体験活動」欄のリストから、宿泊研修で希望する研修を①～④から選択する。</p> <p>① 音楽教室, ② ダンス・ゲーム教室, ③ ファイア教室, ④ 1～3のどれでもよい</p>
5	新規採用養護教諭研修	<p>○サポートシステム申し込み画面の「宿泊研修の集団体験活動」欄のリストから、宿泊研修で希望する研修を①～④から選択する。</p> <p>ただし、①は高等学校・特別支援学校の選択肢であるため選択しない。</p> <p>① 高等学校・特別支援学校新規採用者, ② 音楽教室, ③ ダンス・ゲーム教室, ④ 2・3のどちらでもよい</p>
6	新規採用栄養教諭研修	<p>○サポートシステム申し込み画面の「宿泊研修の集団体験活動」欄のリストから、宿泊研修で希望する研修を①～④から選択する。</p> <p>ただし、①は特別支援学校の選択肢であるため選択しない。</p> <p>① 特別支援学校新規採用者, ② 音楽教室, ③ ダンス・ゲーム教室, ④ 2・3のどちらでもよい</p>
9 10	小学校2年目教員研修 中学校2年目教員研修	<p>○令和3年度に小・中学校初任者研修を受講した者。受講していない者は除く。</p> <p>○受講対象者であるが本年度受講できない者は、サポートシステム申し込み画面「手順2」で「延期・対象外（2・3年研, 中堅研）」を選択し、「備考」欄に理由を入力する。（例）育児休業中</p>
13 14	小学校3年目教員研修 中学校3年目教員研修	<p>○令和2年度に小・中学校初任者研修を受講した者。受講していない者は除く。</p> <p>○受講対象者であるが本年度受講できない者は、サポートシステム申し込み画面「手順2」で「延期・対象外（2・3年研, 中堅研）」を選択し、「備考」欄に理由を入力する。（例）育児休業中</p>

研修 番号	研修・講座名	留意事項										
1 8	小学校中堅教諭資質 向上研修	<p>・受講対象者については、p. 24～p. 25を参照する。</p> <p>&lt;サポートシステム申し込み画面について&gt;</p> <p><b>本年度受講する者</b></p> <p>○「手順2」で「第1期申し込み」を選択し、必要に応じて選択や「備考」欄に下表(1)～(4)を参考にして入力する。</p> <p>○「備考」欄に所属学年等を以下のとおり半角数字で入力する（養護教諭・栄養教諭は入力不要）。</p> <p>○1年～6年→「1」～「6」のいずれか</p> <p>○複式学級→「7」、特別支援→「8」、専科→「9」、通級→「10」、日本語→「11」、その他→「12」</p> <p>○「選択領域」入力上の注意</p> <p>◆「選択教科」について（養護教諭、栄養教諭は入力不要） 令和4年度に授業実践できる教科で、免許教科または専門性を高めたい教科を、下記の教科の中から選んで入力する（[選択不可の例]に注意する）。</p> <p>・小・中・義務教育学校（前期課程）のみ＜生活、小学校外国語＞</p> <p>・小・義務教育学校（後期課程）のみ＜英語、技術＞</p>										
1 9	中学校中堅教諭資質 向上研修	<p>[選択不可の例]</p> <p>次の場合は、令和4年度に授業実践ができないため選択できない。</p> <p>×小学校教諭の「技術」</p> <p>×小学校1・2年生担任教諭の「社会」「理科」「小学校外国語」</p> <p>×小学校1～4年生担任教諭の「家庭」</p> <p>×小学校3～6年生担任教諭の「生活」</p>										
2 2	中堅養護教諭資質向 上研修	<p>◆「選択研修」欄の入力上の注意</p> <p>以下の日程に実施される選択研修にて受講したい研修内容をリストから第2希望まで選択する（内容の詳細は、「中堅教諭等資質向上研修の手引」を参照する。養護教諭・栄養教諭は夏季のみ入力する）。</p> <p>【前期】小学校8月19日（金）、中学校8月22日（月）</p> <p>【後期】小学校8月2日（火）・12月26日（月） 中学校8月3日（水）・12月27日（火）</p> <p>（できる限り希望の研修を受けられるよう配慮するが、定員の都合により希望外の研修内容になることもある）</p>										
2 3	中堅栄養教諭資質向 上研修	<p>○【後期】弾力化希望の選択については、「研修講座の選択」において、リストから「弾力化MS」「弾力化M」「弾力化S」のいずれかを選択する。ただし、MS両方を前倒して希望しても、定員の関係でどちらか一方しか受講できない場合もある。</p> <p>○【後期】弾力化受講希望者は、主任等の役割があれば「備考」欄に下表(4)を参考にして入力する。</p>										
【後期】は弾力化 を含む	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="496 1473 935 1503">区分</th> <th data-bbox="935 1473 1428 1503">「備考」欄への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="496 1503 935 1554">(1) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合</td> <td data-bbox="935 1503 1428 1554">○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例)○令和3年度まで育児休業</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1554 935 1615">(2) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合</td> <td data-bbox="935 1554 1428 1615">※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者（本県3年目で他県3年経験）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1615 935 1653">(3) 任用替えの栄養教諭</td> <td data-bbox="935 1615 1428 1653">◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1653 935 1704">(4) 【後期】弾力化希望者</td> <td data-bbox="935 1653 1428 1704">主任等の役割があれば入力する。 (例)生徒指導主事</td> </tr> </tbody> </table>	区分	「備考」欄への入力	(1) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例)○令和3年度まで育児休業	(2) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者（本県3年目で他県3年経験）	(3) 任用替えの栄養教諭	◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。	(4) 【後期】弾力化希望者	主任等の役割があれば入力する。 (例)生徒指導主事	※複数項目に該当する場合は項目ごとに改行をする
区分	「備考」欄への入力											
(1) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例)○令和3年度まで育児休業											
(2) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者（本県3年目で他県3年経験）											
(3) 任用替えの栄養教諭	◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。											
(4) 【後期】弾力化希望者	主任等の役割があれば入力する。 (例)生徒指導主事											
<b>受講対象者であるが本年度受講しない者</b>	○「手順2」で「延期・対象外（2・3年研、中堅研）」を選択し、「備考」欄に下表のように入力する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="496 1848 935 1877">区分</th> <th data-bbox="935 1848 1428 1877">「備考」欄への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="496 1877 935 1928">(1) 対象者であるが、令和4年度の研修の受講を延期する場合</td> <td data-bbox="935 1877 1428 1928">△印を付し、延期の理由（育児休業等）を入力する。(例)「△育児休業2年」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1928 935 1989">(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度も引き続き延期する場合</td> <td data-bbox="935 1928 1428 1989">□印を付し、更に延期の理由を入力する。 (例)□令和4年度育児休業</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1989 935 2049">(3) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者から外れる場合</td> <td data-bbox="935 1989 1428 2049">※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例) ※対象者でない（他県で実施済み）</td> </tr> </tbody> </table>	区分	「備考」欄への入力	(1) 対象者であるが、令和4年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し、延期の理由（育児休業等）を入力する。(例)「△育児休業2年」	(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度も引き続き延期する場合	□印を付し、更に延期の理由を入力する。 (例)□令和4年度育児休業	(3) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者から外れる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例) ※対象者でない（他県で実施済み）		
区分	「備考」欄への入力											
(1) 対象者であるが、令和4年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し、延期の理由（育児休業等）を入力する。(例)「△育児休業2年」											
(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度も引き続き延期する場合	□印を付し、更に延期の理由を入力する。 (例)□令和4年度育児休業											
(3) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者から外れる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例) ※対象者でない（他県で実施済み）											

研修番号	研修・講座名	留意事項
26	特別支援学級担当教員初心者研修	<p>○令和4年度に特別支援学級を初めて担当する教員全員。ただし、過去に特別支援学校で勤務した者及び特別支援学級を担当したものを除く。</p> <p>◆令和3年度に本研修を申し込んだが、研修の中止により受講できなかった教員には、自由応募の59「特別支援教育講座（A～E）」の申し込みを推奨する。</p> <p>○サポートシステム申し込み画面で、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障害、自閉症・情緒障害を選択する。</p>
27	通級指導担当教員初心者研修	<p>○通級指導を初めて担当する教員全員が対象。</p> <p>○サポートシステム申し込み画面で、言語障害、自閉症、情緒障害、弱視、難聴、学習障害、注意欠陥多動性障害等を選択する。</p>
30	中学校新任進路指導主事研修	<p>○中学校、義務教育学校の<b>新任</b>進路指導主事全員（令和4年度より<b>新任のみ対象</b>）。（経験の有無は歴任校も含める）。</p> <p>○令和3年度途中で新たに進路指導主事になった者で、本研修を受講していない者も対象とする。</p>
32	小中学校新任教務主任研修	<p>○新任教務主任全員。</p> <p>○令和3年度途中で新たに教務主任になった者で、本研修を受講していない者も対象とする。</p> <p>○義務教育学校は、サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に前期課程もしくは後期課程を入力する。</p>
37	小中学校新任教頭研修	<p>○新任教頭全員</p> <p>○令和3年度途中で昇任した者で、本研修を受講していない者も対象とする。</p>
38	小中学校新任校長研修	<p>○新任校長全員</p> <p>○令和3年度途中で昇任した者で、本研修を受講していない者も対象とする。</p>
45	道徳推進講座 指定	○道徳推進教師が対象
46	外国人児童生徒教育講座 指定・自由応募	<p>○外国人児童生徒教育担当教員及び担当する可能性のある教員で、過去に本講座を受講していない者。</p> <p>&lt;サポートシステム申し込み画面について&gt;</p> <p>○研修名を選択する際、「地区指定」「自由応募」を必ず区別する。</p> <p>○「備考」欄に「外国人児童生徒教育担当」の経験年数を「〇年」と入力する。経験年数は前任校も含めて入力し、初めての担当の場合は「初」と入力する。</p>
48	教育研究リーダー養成研修 指定	<p>○本案内 p.82に示す「応募条件」を満たす者について入力する。</p> <p>○別に（様式5）「教育研究リーダー養成研修（小・中・義務教育学校）参加者推薦書」を、各市町村教育委員会が指定する日までにメールで提出する。</p>

◆第2期申し込み◆（自由応募制） 令和4年6月14日（火）締め切り

○申し込みは「教員サポートシステム」

○研修内容、期日等は p. 33～p. 65 参照

研修番号	研修・講座名	サポートシステム備考欄への記載
56	学校農園活用講座	
58	農業技術講座A	
59	特別支援教育講座A～E	○
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座	
61	いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座	
62	教育相談コーディネーター養成講座	
65	ICT活用実践講座	

【申し込み及びサポートシステム入力上の留意事項等】

研修番号	研修・講座名	留意事項
59	特別支援教育講座A～E	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に、受講者の担当学級等を以下のように入力する。 「通常の学級」、「通級」、特別支援学級の場合は「自閉症・情緒障害」「知的障害」「肢体不自由」「病弱・身体虚弱」「弱視」「難聴」「言語障害」</li> </ul>

◆eラーニング単独講座申し込み◆ 令和5年2月3日（金）まで随時受付

○申し込みは「教員サポートシステム」

研修番号	研修・講座名
66～97	p. 46～p. 65 参照

### Ⅲ-3 申し込み手続き ～高等学校～

再任用教諭・臨時的任用教員等、氏名リストに表示されない職員については、サポートシステムの学校ページにログインし、「職員名・学校情報の修正・登録・変更・受講履歴照会」メニューから職員の登録を行った上で申し込み手続きを行ってください。

#### ◆第1期申し込み◆ 令和4年4月14日（木）締め切り

○申し込みは「教員サポートシステム」

○研修内容、期日等は p. 23～p. 32 参照

研修番号	研修・講座名	指定	自由応募	サポートシステム備考欄への記載	必要書類 ※1
3	高等学校初任者研修				
5	新規採用養護教諭研修				
7	県立学校新規採用実習教員・寄宿舎指導員研修				
11	高等学校2年目教員研修			受講対象であるが受講できない場合のみ	
15	高等学校3年目教員研修				
20	高等学校中堅教諭資質向上研修			○	
22	中堅養護教諭資質向上研修 【前期】【後期】、【後期・弾力化MS】 【後期・弾力化M】【後期・弾力化S】				
28	高等学校実習教員研修A～C				
29	県立学校新任生徒指導主事研修				
31	県立学校新任進路指導主事研修				
33	県立学校新任教務主任研修				
34	産業教育学科主任研修			○	
39	県立学校新任教頭研修				
40	県立学校新任校長研修				
46	外国人児童生徒教育講座	○	○	○	
47	教科情報における文部科学省教材活用講座	○			
48	教育研究リーダー養成研修	○			様式6
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座	○	※2		
61	いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座	○			
62	教育相談コーディネーター養成講座	○			
64	あいちクラスルーム・エバンジェリスト養成研修	○	※2		

研修番号41「公立学校の臨時教員等研修」の申し込みについては、別途送付する実施要項等でお知らせします。

※1 必要書類は、愛知県総合教育センターのウェブページ「研修部」>「申し込む」からダウンロードできます。

必要事項を記入し、所属アドレス（学校代表アドレス）から総合教育センター所属アドレスへメール送信してください。

※2 自由応募は第2期に申し込んでください。

【申し込み及びサポートシステム入力上の留意事項等】

研修番号	研修・講座名	留意事項										
3	高等学校初任者研修	○該当する初任者を登録する。										
5	新規採用養護教諭研修	○サポートシステム申し込み画面の「宿泊研修の団体体験活動」欄のリストは、下記の①～④のうち①を選択する。 ① 高等学校・特別支援学校新規採用者、② 音楽教室、③ ダンス・ゲーム教室、 ④ 2・3のどちらでもよい										
11	高等学校2年目教員研修	○2年目教員研修対象者とは、高等学校に勤務する教諭または養護教諭で、令和3年度の初任者研修または新規採用者研修の受講対象であった者を指す（県外で令和3年度の初任者研修または新規採用者研修の受講対象であった者を含む）。 ○受講対象者であるが本年度受講できない者は、サポートシステム申し込み画面「手順2」で「延期・対象外（2・3年研、中堅研）」を選択し、「備考」欄に理由を入力する。（例）育児休業中										
15	高等学校3年目教員研修	○3年目教員研修対象者とは、高等学校に勤務する教諭または養護教諭で、令和2年度に愛知県に教員として採用された者全員を指す（令和元年以前の教職経験の有無は問わない）。 ○受講対象者であるが本年度受講できない者は、サポートシステム申し込み画面「手順2」で「延期・対象外（2・3年研、中堅研）」を選択し、「備考」欄に理由を入力する。（例）育児休業中										
20	高等学校中堅教諭資質向上研修	○受講対象者については、p.24～p.25を参照する。 <サポートシステム申し込み画面について> <b>本年度受講する者</b> ○「手順2」で「第1期申し込み」を選択し、必要に応じて選択や「備考」欄に下表(1)～(4)を参考にして入力する。 ○「選択研修」欄の選択上の注意 以下の日程に実施される選択研修にて受講したい研修内容をリストから第2希望まで選択する（内容の詳細は、「中堅教諭等資質向上研修の手引」を参照する）。 【前期】7月22日（金） 【後期】7月25日（月） （できる限り希望の研修を受けられるよう配慮するが、定員の都合により希望外の研修内容になることもある） ○【後期】弾力化希望の選択については、「手順3：研修講座の選択」において、リストから「弾力化MS」「弾力化M」「弾力化S」のいずれかを選択する。ただし、MS両方を前倒して希望しても、定員の関係でどちらか一方しか受講できない場合もある。										
22	中堅養護教諭資質向上研修	○【後期】弾力化受講希望者は、主任等の役割があれば「備考」欄に下表(4)を参考にして入力する。										
	【後期】は弾力化を含む	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>「備考」欄への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 担当教科が「理科」である者</td> <td>実習の分野（物理、化学、生物の中から一つ） (例) 物理</td> </tr> <tr> <td>(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合</td> <td>○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例) ○令和3年度まで育児休業</td> </tr> <tr> <td>(3) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合</td> <td>※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例) ※対象者（本県3年目で他県3年経験）</td> </tr> <tr> <td>(4) 【後期】弾力化希望者</td> <td>主任等の役割があれば入力する。 (例) 生徒指導主事</td> </tr> </tbody> </table>	区分	「備考」欄への入力	(1) 担当教科が「理科」である者	実習の分野（物理、化学、生物の中から一つ） (例) 物理	(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例) ○令和3年度まで育児休業	(3) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例) ※対象者（本県3年目で他県3年経験）	(4) 【後期】弾力化希望者	主任等の役割があれば入力する。 (例) 生徒指導主事
区分	「備考」欄への入力											
(1) 担当教科が「理科」である者	実習の分野（物理、化学、生物の中から一つ） (例) 物理											
(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例) ○令和3年度まで育児休業											
(3) 他府県や異校種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例) ※対象者（本県3年目で他県3年経験）											
(4) 【後期】弾力化希望者	主任等の役割があれば入力する。 (例) 生徒指導主事											
		※複数数目に該当する場合は項目ごとに改行をする										

研修番号	研修・講座名	留意事項								
20	高等学校中堅教諭資質向上研修	<p><b>受講対象者であるが本年度受講しない者</b></p> <p>○「手順2」で「延期・対象外（2・3年研，中堅研）」を選択し、「備考」欄に下表のように入力する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>「備考」欄への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 対象者であるが，令和4年度の研修の受講を延期する場合</td> <td>△印を付し，延期の理由（育児休業等）を入力する。（例）△育児休業2年</td> </tr> <tr> <td>(2) 研修の受講を延期していた者が，令和4年度も引き続き延期する場合</td> <td>□印を付し，更に延期の理由を入力する。（例）□令和4年度育児休業</td> </tr> <tr> <td>(3) 他府県や異校種での経験があるため，令和4年度は対象者から外れる場合</td> <td>※印を付し，その事情を簡潔に入力する。（例）※対象者でない（他県で実施済み）</td> </tr> </tbody> </table>	区分	「備考」欄への入力	(1) 対象者であるが，令和4年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し，延期の理由（育児休業等）を入力する。（例）△育児休業2年	(2) 研修の受講を延期していた者が，令和4年度も引き続き延期する場合	□印を付し，更に延期の理由を入力する。（例）□令和4年度育児休業	(3) 他府県や異校種での経験があるため，令和4年度は対象者から外れる場合	※印を付し，その事情を簡潔に入力する。（例）※対象者でない（他県で実施済み）
区分	「備考」欄への入力									
(1) 対象者であるが，令和4年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し，延期の理由（育児休業等）を入力する。（例）△育児休業2年									
(2) 研修の受講を延期していた者が，令和4年度も引き続き延期する場合	□印を付し，更に延期の理由を入力する。（例）□令和4年度育児休業									
(3) 他府県や異校種での経験があるため，令和4年度は対象者から外れる場合	※印を付し，その事情を簡潔に入力する。（例）※対象者でない（他県で実施済み）									
22	中堅養護教諭資質向上研修									
	【後期】は弾力化を含む									
28	高等学校実習教員研修 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指定</span>	○地区センター委員による調整結果に基づき，参加者がある学校のみ入力する。								
29	県立学校新任生徒指導主事研修	○高等学校，特別支援学校（高等部）の新任生徒指導主事全員 ○特別支援学校（中学部）の新任生徒指導主事のうち，参加を希望する教員 ○令和3年度途中で新たに生徒指導主事になった者で，本研修を受講していない者も対象とする。								
31	県立学校新任進路指導主事研修	○高等学校，特別支援学校（高等部）の <b>新任進路指導主事全員（令和4年度より新任のみ対象とする）</b> 。 ○新任とは，これまでに進路指導主事の経験の無い者を指す（経験の有無は前任校も含める）。 ○令和3年度途中で新たに進路指導主事になった者で，本研修を受講していない者も対象とする。								
33	県立学校新任教務主任研修	○高等学校，特別支援学校（全ての部）の新任教務主任全員 ○令和3年度途中で新たに教務主任になった者で，本研修を受講していない者も対象とする。								
34	産業教育学科主任研修	○工業・商業は大学科で1人，農業・水産・家庭・看護・福祉は学科主任全員 ○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に大学科名・小学科名を入力する。								
39	県立学校新任教頭研修	○新任教頭全員 ○令和3年度途中で昇任した者で，本研修を受講していない者も対象とする。								
40	県立学校新任校長研修	○新任校長全員 ○令和3年度途中で昇任した者で，本研修を受講していない者も対象とする。								
46	外国人児童生徒教育講座 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指定</span> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自由応募</span>	○外国人児童生徒教育担当教員及び担当する可能性のある教員で，過去に本講座を受講していない者。 <サポートシステム申し込み画面について> ○研修名を選択する際，「地区指定」「自由応募」を必ず区別する。 ○「備考」欄に「外国人児童生徒教育担当」の経験年数を「○年」と入力する。経験年数は前任校も含めて入力し，初めての担当の場合は「初」と入力する。								
47	教科情報における文部科学省教材活用講座 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指定</span>	○地区センター委員による調整結果に基づき，参加者がある学校のみ入力する。								
48	教育研究リーダー養成研修 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">指定</span>	○本案内 p.82に示す「応募条件」を満たす者について入力する。 ○別に（様式6）「教育研究リーダー養成研修（県立学校）参加者推薦書」を，4月14日（木）までにセンターへメール送信する。								

研修番号	研修・講座名	留意事項
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座 指定	○地区センター委員による調整結果に基づき、参加者がある学校のみ入力する。 ○自由応募による参加者については、第2期募集時に申し込む。
61	いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座 指定	
62	教育相談コーディネーター養成講座 指定	
64	あいちクラスルーム・エバンジェリスト養成研修 指定	○地区センター委員による調整結果に基づき、参加者がある学校のみ入力する。 ○自由応募による参加者については、第2期募集時に申し込む。

◆第2期申し込み◆（自由応募制研修・講座） 令和4年6月14日（火）締め切り

○申し込みは「教員サポートシステム」

○研修内容、期日等は p. 33～p. 65 参照

研修番号	研修・講座名	サポートシステム備考欄への記載
55	看護科講座	
56	学校農園活用講座	
57	安全教育実技講座（大型特殊自動車）	
58	農業技術講座A・B	
59	特別支援教育講座A～E	○
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座	
61	いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座	
62	教育相談コーディネーター養成講座	
64	あいちクラスルーム・エバンジェリスト養成研修	

【申し込み及びサポートシステム入力上の留意事項等】

研修番号	研修・講座名	留意事項
59	特別支援教育講座A～E	○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に、受講者が通級学級担当である場合は、「通級」と入力する。

◆eラーニング単独講座申し込み◆ 令和5年2月3日（金）まで随時受付

○申し込みは「教員サポートシステム」

研修番号	研修・講座名
66～97	p. 46～p. 65 参照

### Ⅲ-4 申し込み手続き ～特別支援学校～

再任用教諭・臨時的任用教員等、氏名リストに表示されない職員については、サポートシステムの学校ページにログインし、「職員名・学校情報の修正・登録・変更・受講履歴照会」メニューから職員の登録を行った上で申し込み手続きを行ってください。

#### ◆第1期申し込み◆ 令和4年4月14日（木）必着

○申し込みは「教員サポートシステム」

○研修内容、期日等は p. 23～p. 32 参照

研修番号	研修・講座名	指定	自由応募	サポートシステム備考欄への記載	必要書類 ※
4	特別支援学校初任者研修				
5	新規採用養護教諭研修				
6	新規採用栄養教諭研修				
7	県立学校新規採用実習教員・寄宿舎指導員研修				
12	特別支援学校2年目教員研修			受講対象であるが受講できない場合のみ	
16	特別支援学校3年目教員研修				
21	特別支援学校中堅教諭資質向上研修			○	
22	中堅養護教諭資質向上研修				
23	【前期】【後期】、【後期・弾力化MS】 【後期・弾力化M】【後期・弾力化S】				
23					
25	特別支援学校初任者研修拠点校指導教員研修				
27	通級指導担当教員初心者研修				
29	県立学校新任生徒指導主事研修				
31	県立学校新任進路指導主事研修				
33	県立学校新任教務主任研修				
35	特別支援学校部主事研修				
39	県立学校新任教頭研修				
40	県立学校新任校長研修				
43	幼稚園教育課程講座		幼稚園部	○	
44	保育技術講座		幼稚園部		
46	外国人児童生徒教育講座		○	○	
48	教育研究リーダー養成研修	○			様式6
63	特別支援学校におけるセンター的機能強化講座	○		○	

研修番号41「公立学校の臨時教員等研修」の申し込みについては、別途送付する実施要項等でお知らせします。

※ 必要書類は、愛知県総合教育センターのウェブページ「研修部」>「申し込む」からダウンロードできます。  
必要事項を記入し、所属アドレス（学校代表アドレス）から総合教育センター所属アドレスへメール送信してください。

【申し込み及びサポートシステム入力上の留意事項等】

研修番号	研修・講座名	留意事項																		
4	特別支援学校初任者研修	○該当する初任者を登録する。																		
1 2	特別支援学校2年目教員研修	○2年目教員研修対象者とは、特別支援学校に勤務する教諭、養護教諭または栄養教諭で、令和3年度の初任者研修または新規採用者研修の受講対象であった者を指す（県外で令和3年度の初任者研修または新規採用者研修の受講対象であった者を含む）。 ○受講対象者であるが本年度受講できない者は、サポートシステム申し込み画面「手順2」で「延期・対象外（2・3年研，中堅研）」を選択し、「備考」欄に理由を入力する。（例）育児休業中																		
1 6	特別支援学校3年目教員研修	○3年目教員研修対象者とは、特別支援学校に勤務する教諭、養護教諭または栄養教諭で、令和2年度に愛知県に教員として採用された者全員を指す（令和元年以前の教職経験の有無は問わない）。 ○受講対象者であるが本年度受講できない者は、サポートシステム申し込み画面「手順2」で「延期・対象外（2・3年研，中堅研）」を選択し、「備考」欄に理由を入力する。（例）育児休業中																		
2 1	特別支援学校中堅教諭資質向上研修	<p>○受講対象者については、p.24～p.25を参照する。</p> <p>&lt;サポートシステム申し込み画面について&gt;</p> <p><b>本年度受講する者</b></p> <p>○「手順2」で「第1期申し込み」を選択し、必要に応じて選択や「備考」欄に下表(1)～(4)を参考にして入力する。</p> <p>○「選択研修」欄の選択上の注意 以下の日程に実施される選択研修にて受講したい研修内容をリストから第2希望、もしくは第3希望まで選択する（内容の詳細は、「中堅教諭等資質向上研修の手引」を参照する。養護教諭・栄養教諭は、【後期】7月25日のみ入力する）。 【前期】7月28日（木） 【後期】7月25日（月）・8月1日（月） （できる限り希望の研修を受けられるよう配慮するが、定員の都合により希望外の研修内容になることもある）</p> <p>○【後期】弾力化希望の選択については、「手順3：研修講座の選択」において、リストから「弾力化MS」「弾力化M」「弾力化S」のいずれかを選択する。ただし、MS両方を前倒して希望しても、定員の関係でどちらか一方しか受講できない場合もある。</p> <p>○【後期】弾力化受講希望者は、主任等の役割があれば「備考」欄に下表(4)を参考にして入力する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>「備考」欄への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合</td> <td>○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例)○令和3年度まで育児休業</td> </tr> <tr> <td>(2) 他府県や異職種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合</td> <td>※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者（本県3年目で他県3年経験）</td> </tr> <tr> <td>(3) 任用替えの栄養教諭</td> <td>◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。</td> </tr> <tr> <td>(4) 【後期】弾力化希望者</td> <td>主任等の役割があれば入力する。 (例)生徒指導主事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※複数項目に該当する場合は項目ごとに改行をする</p> <p><b>受講対象者であるが本年度受講しない者</b></p> <p>○「手順2」で「延期・対象外（2・3年研，中堅研）」を選択し、「備考」欄に下表のように入力する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>「備考」欄への入力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 対象者であるが、令和4年度の研修の受講を延期する場合</td> <td>△印を付し、延期の理由（育児休業等）を入力する。(例)「△育児休業2年」</td> </tr> <tr> <td>(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度も引き続き延期する場合</td> <td>□印を付し、更に延期の理由を入力する。 (例)□令和4年度育児休業</td> </tr> <tr> <td>(3) 他府県や異職種での経験があるため、令和4年度に対象者から外れる場合</td> <td>※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者でない（他県で実施済み）</td> </tr> </tbody> </table>	区分	「備考」欄への入力	(1) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例)○令和3年度まで育児休業	(2) 他府県や異職種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者（本県3年目で他県3年経験）	(3) 任用替えの栄養教諭	◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。	(4) 【後期】弾力化希望者	主任等の役割があれば入力する。 (例)生徒指導主事	区分	「備考」欄への入力	(1) 対象者であるが、令和4年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し、延期の理由（育児休業等）を入力する。(例)「△育児休業2年」	(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度も引き続き延期する場合	□印を付し、更に延期の理由を入力する。 (例)□令和4年度育児休業	(3) 他府県や異職種での経験があるため、令和4年度に対象者から外れる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者でない（他県で実施済み）
区分	「備考」欄への入力																			
(1) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度に研修を受講する場合	○印を付し、延期していた理由を入力する。 (例)○令和3年度まで育児休業																			
(2) 他府県や異職種での経験があるため、令和4年度に対象者になる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者（本県3年目で他県3年経験）																			
(3) 任用替えの栄養教諭	◆印を付し、任用替えをした年度を入力する。																			
(4) 【後期】弾力化希望者	主任等の役割があれば入力する。 (例)生徒指導主事																			
区分	「備考」欄への入力																			
(1) 対象者であるが、令和4年度の研修の受講を延期する場合	△印を付し、延期の理由（育児休業等）を入力する。(例)「△育児休業2年」																			
(2) 研修の受講を延期していた者が、令和4年度も引き続き延期する場合	□印を付し、更に延期の理由を入力する。 (例)□令和4年度育児休業																			
(3) 他府県や異職種での経験があるため、令和4年度に対象者から外れる場合	※印を付し、その事情を簡潔に入力する。 (例)※対象者でない（他県で実施済み）																			
2 2	中堅養護教諭資質向上研修																			
2 3	中堅栄養教諭資質向上研修																			
	【後期】は弾力化を含む																			

研修番号	研修・講座名	留意事項
27	通級指導担当教員初心者研修	○盲・聾学校の通級による指導担当教員の初心者のうち、参加を希望する教員
29	県立学校新任生徒指導主事研修	○高等学校，特別支援学校（高等部）の新任生徒指導主事全員 ○特別支援学校（中学部）の新任生徒指導主事のうち，参加を希望する教員 ○令和3年度途中で新たに生徒指導主事になった者で，本研修を受講していない者も対象とする。
31	県立学校新任進路指導主事研修	○高等学校，特別支援学校（高等部）の <b>新任進路指導主事全員（令和4年度より新任のみ対象とする）</b> 。 ○新任とは，これまでに進路指導主事の経験の無い者を指す（経験の有無は前任校も含める）。 ○令和3年度途中で新たに進路指導主事になった者で，本研修を受講していない者も対象とする。
33	県立学校新任教務主任研修	○高等学校，特別支援学校（全ての部）の新任教務主任全員 ○令和3年度途中で新たに教務主任になった者で，本研修を受講していない者も対象とする。
35	特別支援学校部主事研修	○部主事全員
39	県立学校新任教頭研修	○新任教頭全員 ○令和3年度途中で昇任した者で，本研修を受講していない者も対象とする。
40	県立学校新任校長研修	○新任校長全員 ○令和3年度途中で昇任した者で，本研修を受講していない者も対象とする。
43	幼稚園教育課程講座 自由応募	○幼稚部教員が対象 ○以下の2分科会のうち，希望する分科会をサポートシステム申し込み画面の「備考」欄に「共通」もしくは「2」と入力する。 【共通協議主題（共通）】 「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ，幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について 【協議主題2（2）】 指導計画の作成，保育の展開，指導の過程の評価・改善について
46	外国人児童生徒教育講座 指定・自由応募	○外国人児童生徒教育担当教員及び担当する可能性のある教員で，過去に本講座を受講していない者。 <サポートシステム申し込み画面について> ○研修名を選択する際，「地区指定」「自由応募」を必ず区別する。 ○「備考」欄に「外国人児童生徒教育担当」の経験年数を「〇年」と入力する。経験年数は前任校も含めて入力し，初めての担当の場合は「初」と入力する。
48	教育研究リーダー養成研修 指定	○本案内 p.82に示す「応募条件」を満たす者について入力する。 ○別に（様式6）「教育研究リーダー養成研修（県立学校）参加者推薦書」を，4月14日（木）までにセンターへメール送信する。
63	特別支援学校におけるセンター的機能強化講座 指定	○参加者がある学校のみ入力する。 ○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に，所属部を入力する。

◆第2期申し込み◆（自由応募制研修・講座） 令和4年6月14日（火）締め切り

○申し込みは「教員サポートシステム」

○研修内容、期日等は p. 33～p. 65 参照

研修番号	研修・講座名	サポートシステム備考欄への記載
55	看護科講座	
56	学校農園活用講座	
57	安全教育実技講座（大型特殊自動車）	
58	農業技術講座 A・B	
59	特別支援教育講座 A～E	○
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座	○
61	いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座	○
62	教育相談コーディネーター養成講座	○
64	あいちクラスルーム・エバンジェリスト養成研修	○

【申し込み及びサポートシステム入力上の留意事項等】

研修番号	研修・講座名	留意事項
59	特別支援教育講座 A～E	○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に、以下の2点を入力する。 (1) 受講者の担当学級等を以下の中から選び入力する。 「通常の学級」、「通級」、特別支援学級の場合は「自閉症・情緒障害」「知的障害」「肢体不自由」「病弱・身体虚弱」「弱視」「難聴」「言語障害」 (2) 所属部を入力する。
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座	○サポートシステム申し込み画面の「備考」欄に、所属部を入力する。
61	いじめ・不登校など今日的課題に対応する教育相談講座	
62	教育相談コーディネーター養成講座	
64	あいちクラスルーム・エバンジェリスト養成研修	

◆eラーニング単独講座申し込み◆ 令和5年2月3日（金）まで随時受付

○申し込みは「教員サポートシステム」

研修番号	研修・講座名
66～97	p. 46～p. 65 参照